

## ご協力の御礼

第九回目の公演が無事に終了しました。ご協力いただきました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

私どもシニアスタッフは、埼玉県立歴史と民俗の博物館で活躍するボランティアスタッフのご協力の下で、また同博物館の友の会の皆様のご協力の下でミーティングを重ね、受付廻りの円滑化を実現するための受付名簿を作成して一人でも多くの来場者増を目指して、各種団体はもとより、知人・友人への声かけ・チケット販売、公演当日の受付に力を注いでまいりました。

同時に地元のさいたま市で活躍されている会社に対して公演ご協賛をご依頼するなどして、本事業に経済的にも大きく貢献することができました。

お陰様で、受付名簿から昼公演来場者数327名、夕公演来場者数311名という数字が確定することができました。私どもの神楽公演史上、最も多くの方々がお越しくくださった公演だと明言してもいいと考えています。

総席数346に対しまして、数字上とても満足のいく来場者数となりました。更に、学生スタッフ並びにシニアスタッフ40名を加算しますと満席と思われるほどの館内の雰囲気、舞手をして懸命に伝わってまいりました。

旅行ツアー会社が私どもの公演事業にお付き合いくださったこと、出演団体である垣澤社中（神奈川県厚木市酒井）の地元から応援団がバスに乗ってお越しくくださったことなど、まさに歴史に残る神楽公演であったと思います。

こうした大規模な神楽公演も第九回以降の継続は難しいと伺っております。私たちシニアスタッフは、大盛況であった9月9日公演のお手伝いできたことを素晴らしい思い出として大切にしたいと思っております。

あらためて、ご協力いただきましたシニアスタッフの皆様に深く感謝するとともに、舞台上で熱演してくださった垣澤社中の皆様及び学生スタッフの皆様の活躍にも最大限の賛辞を送りたいと思います。ありがとうございました。

2016年9月22日

第九回公演シニアスタッフ代表

犬走東道

金子清敏